

国語科の学習

国語科の目標	幅広い日本語の活動を通して、①豊かに深く読む力 ②豊かに深く書く力 ③豊かに深く聞き、話す力 ④①～③を支える基礎的な知識 を身につけよう！
--------	--

●学習内容

月	単元名	学習内容	月	単元名	学習内容		
4	1年	想像する力	わたしの中にも／わたしの好きな春の言葉	10	1年	伝統を受け継ぐ力2	百年後、千年後の友人であるあなたへ他
	2年	想像する力	虹の足他		2年	批評する力	夏の葬列他
	3年	想像する力/情報を収集する力	春に/説得力のある文章にするには(弁論)		3年	想像する力2	近代の俳句/初恋/文の組み立て他
5	1年	対話する力～弁論～	文章名人2/文章名人5他	11	1年	批評する力	オツベルと象/蜘蛛の糸他
	2年	対話する力～弁論～	自分の考えと比較しながら聞くには他		2年	想像する力2	近代の短歌/レモン哀歌/夢を遊ぶ他
	3年	想像する力2	みどり色の記憶/活用のない付属語他		3年	論理的に思考する力2	歴史は失われた過去か他
6	1年	情報を収集する力	花の形に秘められたふしぎ他	12	1年	想像する力2	河童と蛙/三好達治の詩他
	2年	想像する力2	タオル他		2年	論理的に思考する力2	悠久の自然/ガイアの知性他
	3年	論理的に思考する力	新しい博物学の時代他		3年	対話する力2	最後の一句他
7	1年	論理的に思考する力	笑顔という魔法/自分の頭で考える？他	1	1年	想像する力3	少年の日の思い出/ベンチ他
	2年	論理的に思考する力	アオスジアゲハとトカゲの卵他		2年	対話する力3	坊ちゃん他
	3年	対話する力	言葉の力/場をふまえて効果的に話す他		3年	批評する力2	故郷/文章を書きものの見方を深めるには他
8	1年	論理的に思考する力	言葉の研究室①他	2	1年	伝統を受け継ぐ力2	中国の名言/月と古典文学他
	2年	対話する力2	学ぶ力他		2年	批評する力2	走れメロス他
	3年	批評する力	無言館の青春他		3年	批評する力3	言葉のきまり4他
9	1年	対話する力	言葉がつなぐ世界遺産他	3	1年	批評する力2	写真と言葉が生み出す世界他
	2年	伝統を受け継ぐ力	随筆の味わい/孔子の言葉		2年	情報を収集する力	文章名人1他
	3年	伝統を受け継ぐ力	旅への思い/狂言「しびり」他		3年	伝統を受け継ぐ力2	和歌の調べ/古典の歌、現代の歌他

●学習を進める上での留意点

自分の力を伸ばすために…。

①話を「よく」聞き、指示には「しっかり」取り組もう。

→「注意深く」読み、聞き、「すなおな心で」取り組むことが大切です。読む・書く・聞く・話す…「いっしょうけんめい」取り組みましょう。

②いろいろなものを読んだり、書いたりしよう。

→物語や詩などにしたしむのはもちろん、新聞や雑誌、上級生になったらジュニア新書などに挑戦してほしいですね。

「書く」分野では、授業の中で、メモや資料として「書く」、総合して意見文や弁論のための原稿を「書く」、手紙やお知らせや投稿を「書く」、詩や物語の創作なども入ってきます。授業で習ったことを、普段の生活の中にどんどん生かしていきましょう。

③地味なくり返しも大切にしよう。

→能力を伸ばすためには、「努力」が必要です。漢字や語句をたくさん知っていることは、読んだり書いたりするときにたいへん役に立ちます。あきらめないうで、努力する姿勢が、みなさんの力を伸ばします。授業で習った漢字を家で繰り返し練習したり、語句を辞書で調べたり、ワークを繰り返し解いたり…と、家でできる「くりかえし」は、たくさんあります。

④助け合おう。

→「相手」「周囲」「全体」に意識を配れるようになろう。まずは、教室のマナーを守る。言うべき時には言い、言うべきでないときはだまる。そこから「助け合い」が、もう始まっています。

●どんな方法で評価するのか

観点	内容(の一部)	評価/評定
関心・意欲・態度	プリント・発言・ノート・授業や家庭学習に取り組む姿勢	5観点を3段階(A・B・C)で評価→総合して5段階(5・4・3・2・1)で評定。
聞く・話す	授業での発言・聞き取りメモや感想用紙・スピーチや弁論	
書く	「書く」作品群(弁論原稿、詩や物語の創作作品)・書写作品	
読む	プリント・発言・ノート・授業での音読・定期テスト	
知識	ノート・漢字テスト・定期テスト	